

# 2018年度 U12カテゴリー第2回全国部会長会議

～U12カテゴリー部会の組織・役割について～

2018/11/10-11



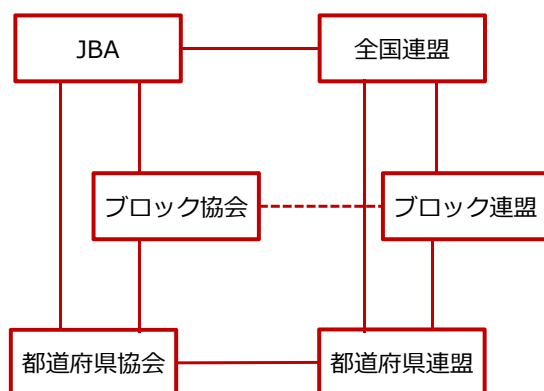
Ver.1

## 組織構造の改革

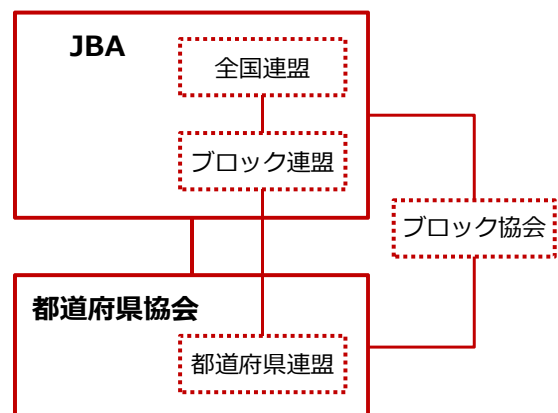


[共通]

### <2017年度以前>



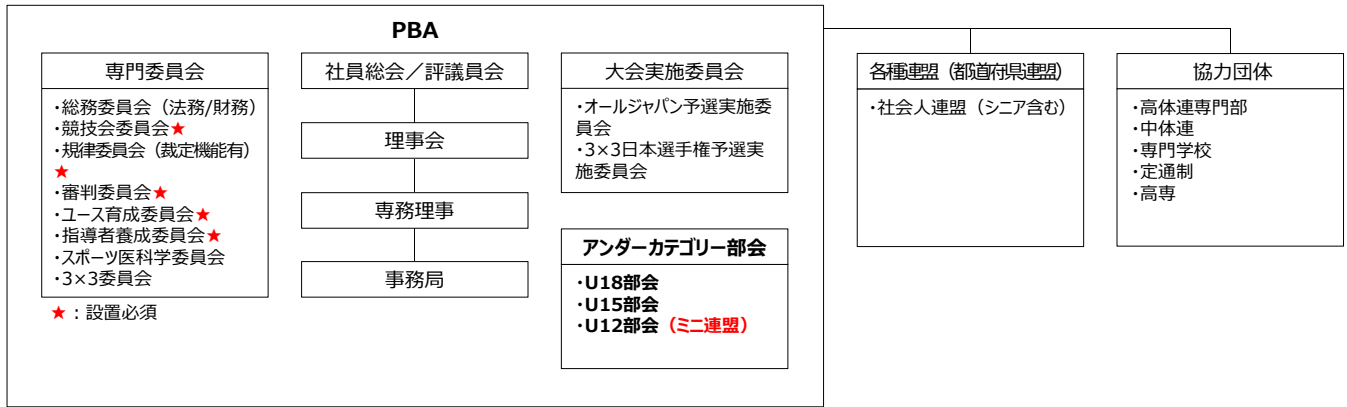
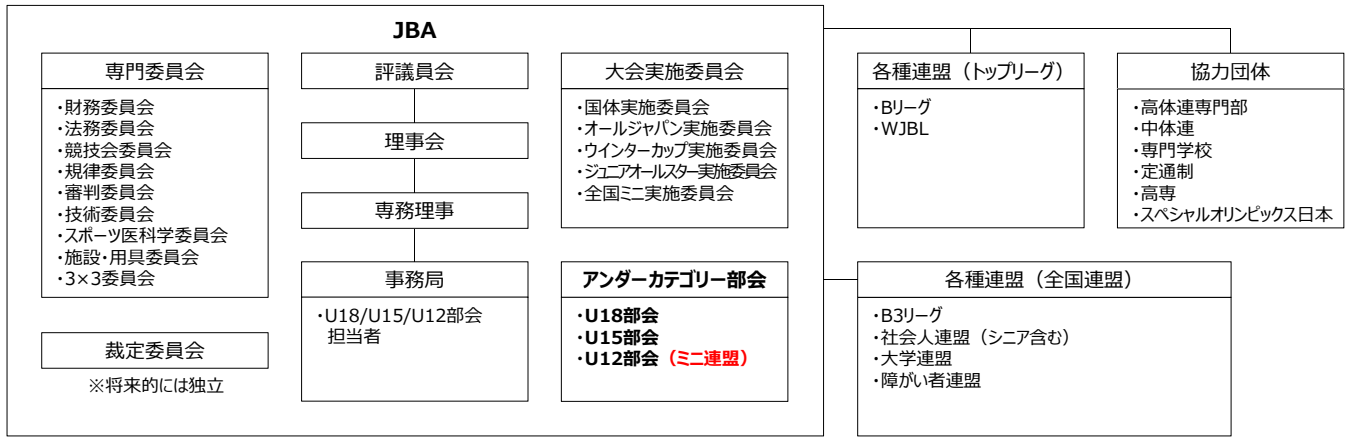
### <2018年度以降>



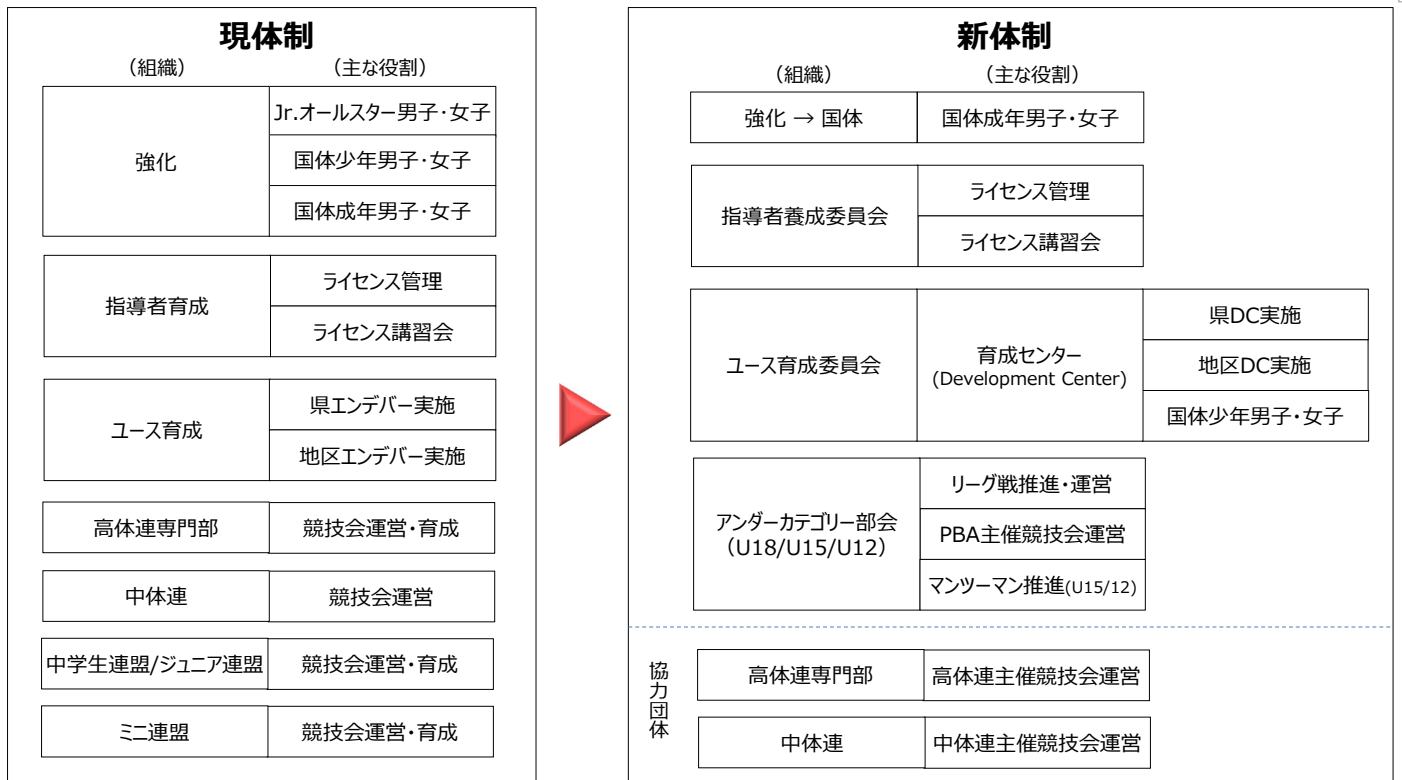
JBAと都道府県協会の機能強化

連盟の役割の整理

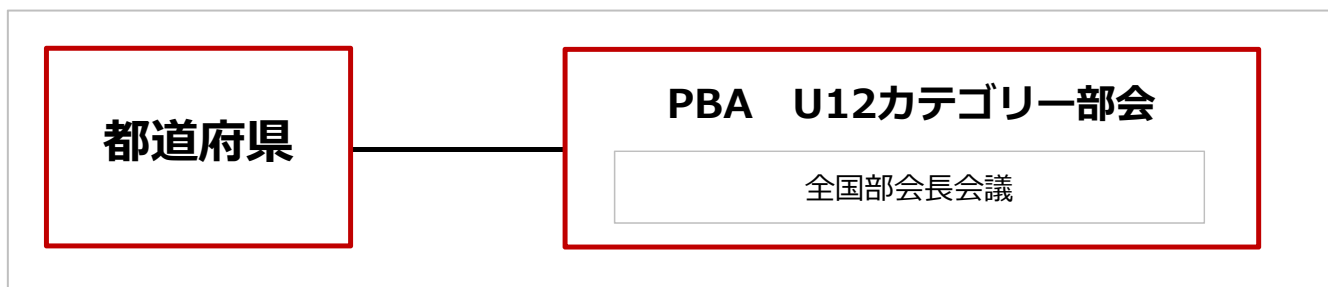
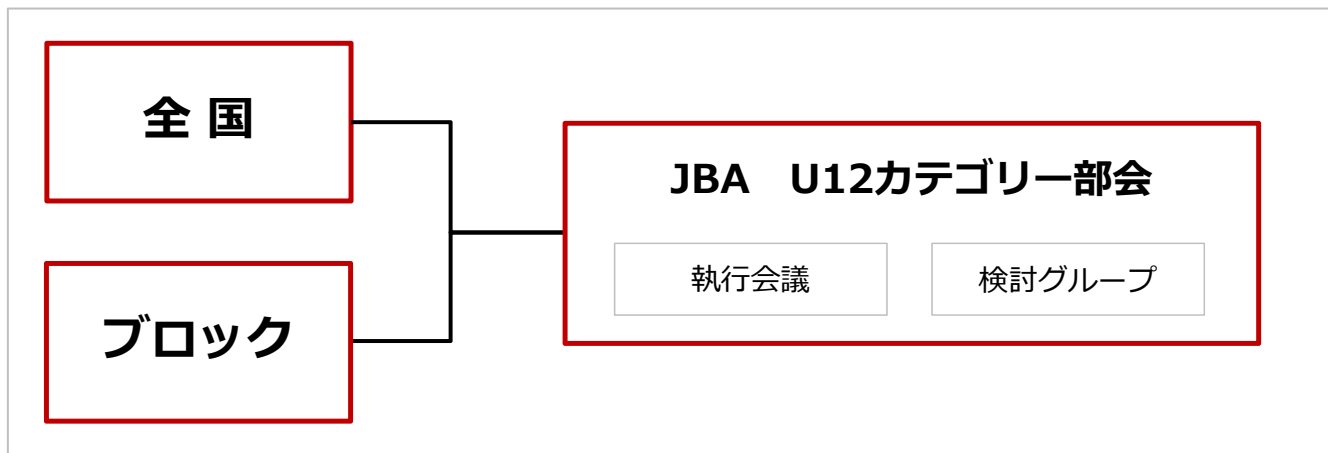
バスケットボール統括組織のガバナンスの確立



PBA育成・強化関連専門委員会の整備



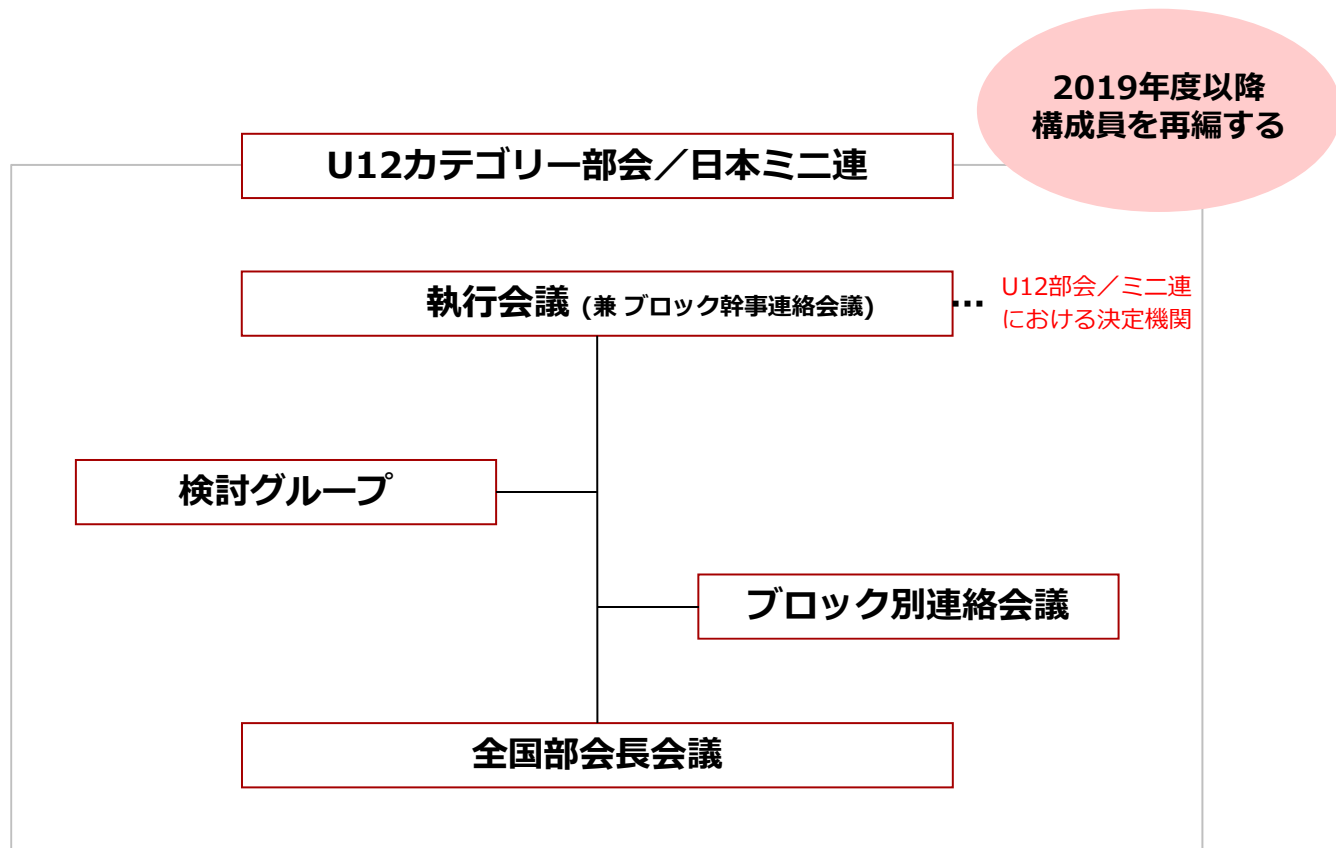
プレーヤーズファーストの観点から各連盟で分断されていた育成を一貫した方針に沿って一つの組織で担う。学校(部活)の枠を抜け、クラブも含めた年代カテゴリーでの競技環境を構築するための組織に改編。

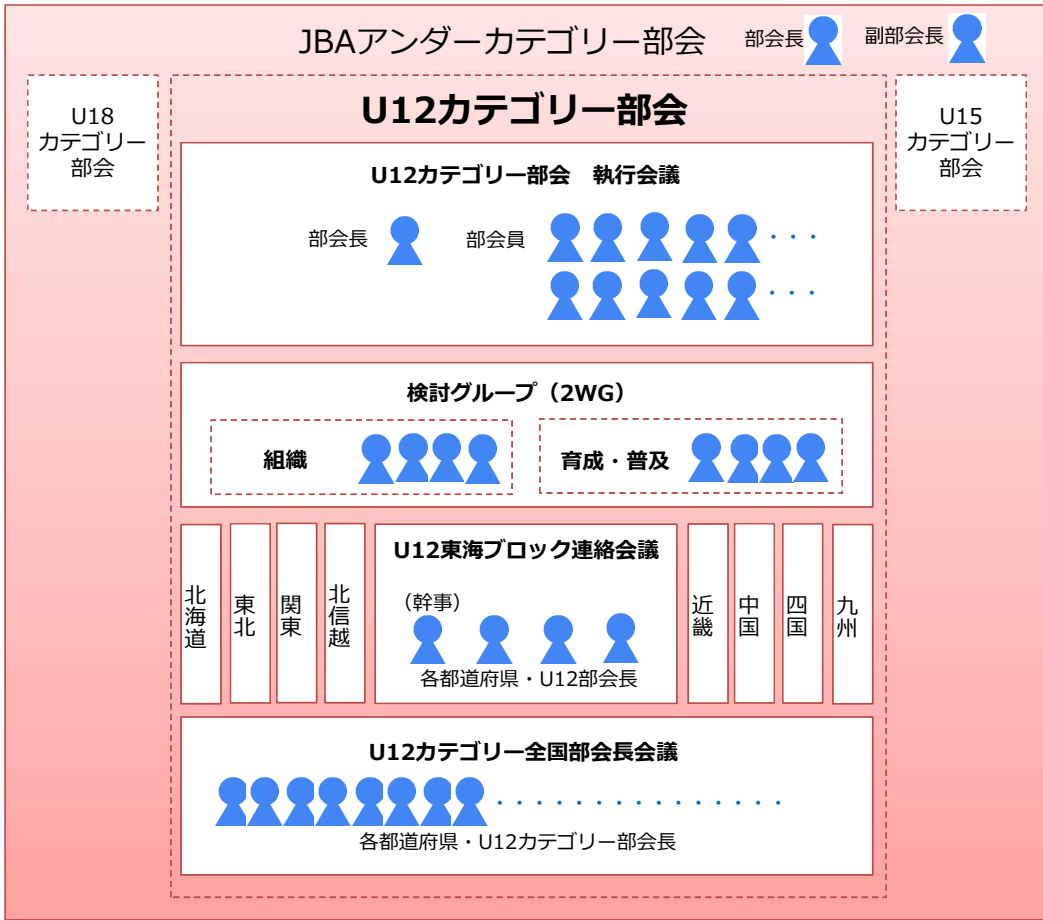


◎ JBA : U12カテゴリー部会 … 2018年度まで(2019年3月31日)

◎ PBA : U12カテゴリー部会 … PBA任期による

2018年度 U12カテゴリー部会／日本ミニ連の組織





- U12カテゴリー部会 執行会議 (2ヶ月に1回)**
- ・現行の日本ミニ二連常任役員メンバーを中心に再編成
  - ・U12に関する活動方針等の検討 等
- 検討グループ (随時)**
- ・各グループの所管事項に基づく活動
- U12ブロック幹事連絡会議 ⇒2018年度は執行会議で兼ねる**
- ・部会長+部会員+各ブロック幹事で構成
  - ・全国共通問題についての協議
  - ・JBA⇄47都道府県との連絡・調整 等
- U12ブロック別連絡会議 (年1回)**
- ・ブロック内の都道府県U12部会長で構成
  - ・ブロック内事業等についての検討・調整
  - ・共通課題等の協議 等
- U12カテゴリー全国部会長会議 (年2回)**
- ・方針の伝達
  - ・課題の共有 等

都道府県協会 U12カテゴリー部会の役割(再確認)

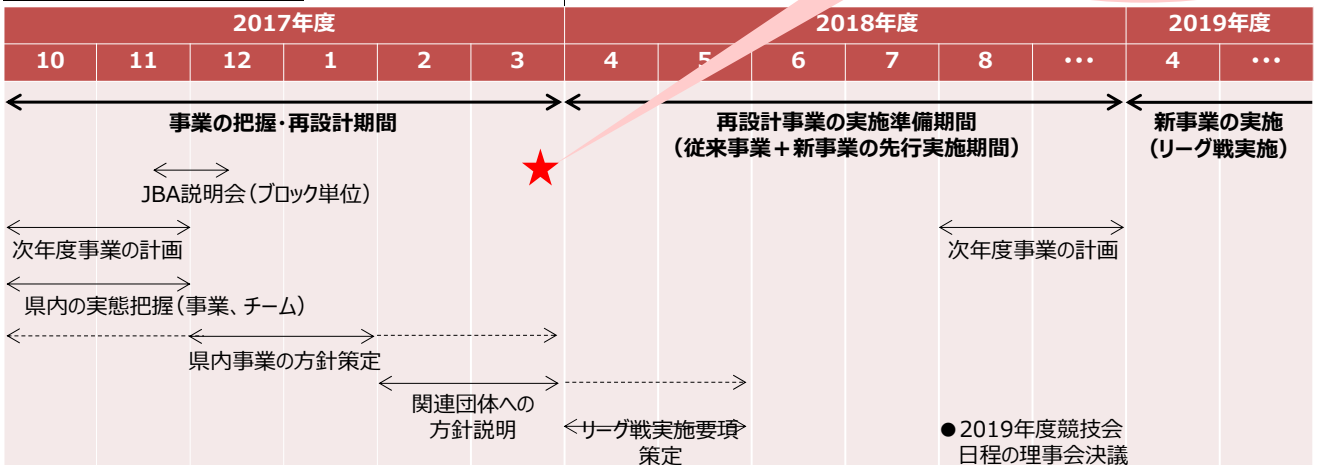
【都道府県U12カテゴリー部会の役割】

- ・ U12年代カテゴリー(10歳以下の低年齢層を含む)におけるバスケットボールの普及
- ・ U12年代カテゴリーのチーム・個人登録の管轄・推進
- ・ U12年代カテゴリーの指導者・保護者等に対する指導モラル・マナーの啓発活動
- ・ ユース育成方針に沿ったU12年代カテゴリーにおける競技会の再設計
- ・ 都道府県U12年代活動計画(事業計画)の策定
- ・ 都道府県内のバスケットボールカレンダーの整理・調整

【U12競技会方針策定 (JBA)】

- ・全国大会/ブロック大会(予選を含む)の再編・リーグ戦との連動
- ・競技規則(用具規格を含む)の見直し
- ・10歳以下年代における競技環境方針
- ※JBA U12カテゴリー部会にて策定

【活動スケジュール例】



●2019年度競技会日程の理事会決議

## <U12カテゴリー部会 構成員(例)>

役割	氏名	備考
部会長		
副部会長		
U12ユース育成マネージャー		
マンツーマンディレクター		
競技担当		
審判担当		
財務担当		
運営担当		
運営担当		
地区担当		
地区担当		

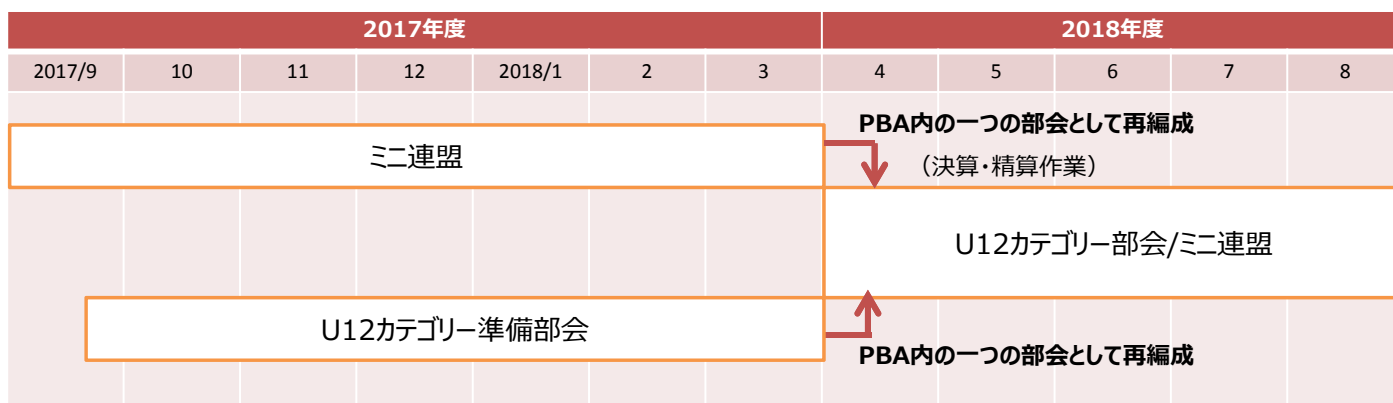
## <役職の所管事項>

部会長・副部会長	全体統括、委員会招集と運営、全体スケジュール策定、カテゴリー別事業計画(開催要項)、交付金申請集約・精査、渉外、(JBA/専務理事連絡会/各種連盟/ブロック協会)、情報展開
競技担当	カテゴリー別競技規則策定、競技運営ルール、競技運営にかかわる各カテゴリーとの連絡調整
審判担当	帯同審判性の策定(ニュートラル審判依頼制度の検討)、審判運営に関わる各カテゴリーとの連絡調整
財務担当	交付金申請の集約・精査、JBA申請手続き業務全般、県リーグ運営に関わる会計全般、競技運営部会計との連絡調整
運営担当	リーグ編成の策定、カテゴリー別リーグ戦の運営主管(運営責任者の選定)、カテゴリー別事業計画(開催要項)、交付金申請書の作成・提出、スケジュール策定、会場策定、関係団体及びチームへの説明及び連絡調整
地区担当	カテゴリー別リーグ戦の運営主管、県および地区リーグの会場調整、地区内市町村協会との連絡調整、ブロック内審判員の確保

8

# U12カテゴリー部会への体制移行スケジュール

## 2018年度より「U12カテゴリー部会/ミニ連盟」として再編する

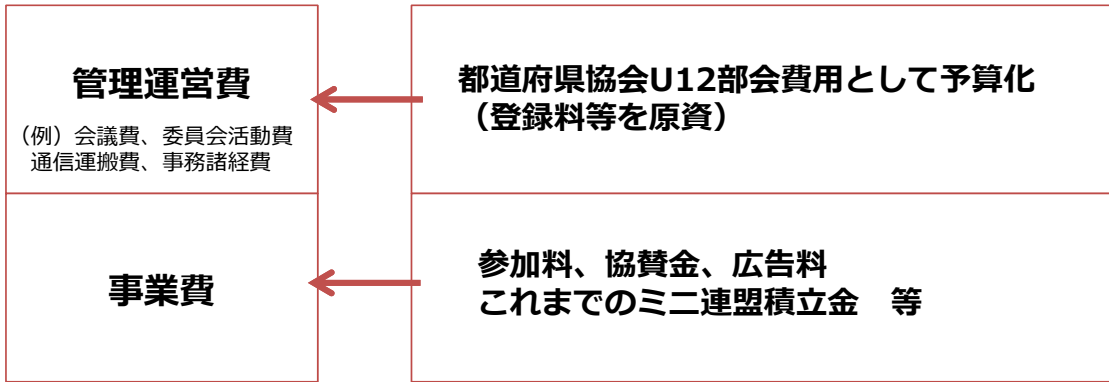


## 移行にあたり口座/残余財産を整理する

- ・ 2018年度以降はPBAが口座を管理(把握できる状態)にする
- ・ 2017年度決算(2018年6月)時に現行組織の残余財産の処理を決定する
- ・ 処理方法については各組織の最高決議機関にて決定する
- ・ 処理内容をPBAに報告する

9

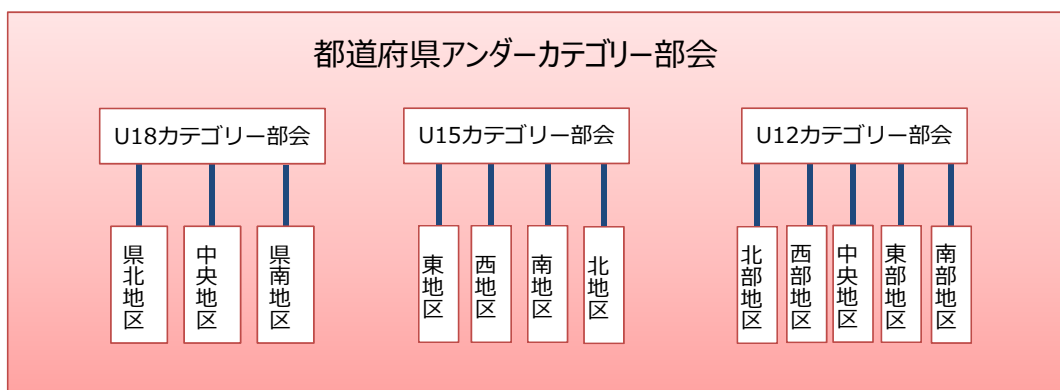
## 【予算編成の基本的な考え方】



- ・これまでの連盟登録料収入がなくなる代わりに、都道府県協会が運営費を予算化する。
- ・受益者負担の原則のもとに事業を計画、実施する。
- ・これまで登録料を事業費に充てていた場合には、参加料の適正化を図る。
- ・旅費、日当、謝金等の支払い基準については都道府県協会の定める基準に今後統一化する。

## 都道府県内の各地区の扱いについて

＜地区の管轄イメージ＞ 例：カテゴリーによって地区区分が異なる場合



**各地区の活動についてもU18/U15/U12カテゴリー部会が管轄する**  
**(各地区の活動計画、予算・決算の掌握等)**

※現状の地区との関係は都道府県やカテゴリーによって様々かと思えます。

今すぐ完全なかたちに出来なくても、数年かけてステップを踏みながらで構いませんので、今後の取り組みをお願いします。

(例：地区の現状把握・方針の伝達→ルール・手順の設定→地区の管轄)

**【現状】 U12カテゴリー部会／日本ミニ連 ⇒ 併走**

- (1) 併走 … 併走の考え方は5/13 臨時会議にて確認済み  
⇒ 名称は2つ、組織は1つ (※1本のレールで走る)
- (2) 課題 … 全国／ブロック／都道府県それぞれで課題あり  
⇒ 認識や活動が一つになっていない



組織が一つになっていないことの問題が、新たな問題を生んでしまっている



U12カテゴリー部会において一元化するため、今後の方向性を出すべき

→ いつから？

**2018年度中に方針を定める (5月/第1回全国部会長会議で説明)**  
※検討グループ(組織)で指針の策定、執行会議で決定



**バスケットボールが  
日本を元気にします!**